【目指す児童像】かしこい子 やさしい子 たくましい子

令和5年8月28日発行





長以休みを終えて、2学期又

今年の夏休みは、コロナ禍から解放され、4年ぶりの活気あふれる夏休みとなりました。

本校でも、育成会やスポーツ少年団へのプール開放や、チャレンジキッズ、そしてみどりっ子納涼祭 と、コロナ禍前に行われていた活動が復活し、賑わいを見せていました。

子どもたちを見ると、今年は真っ黒に日焼けしている児童が増えたようです。様々な夏休みを過ごし た子どもたちが、久しぶりに会った友達と楽しく会話する光景から、通常の生活を過ごせるありがたさ を感じた一日でした。

まだまだ暑い日が続きます。熱中症や感染症も、予断を許さない状況です。そんな中、教育活動の実 施を円滑に行うため、様々な工夫をこらすよう努力して参ります。

二学期も引き続きご理解・ご協力のほどをよろしくお願いいたします

夏休みチャレンジキッズ

7/27

【図書チャレンジ】

【タブレット学習チャレンジ】

【ダンスチャレンジ】

【絵画チャレンジ】







【工作チャレンジ】

【手芸チャレンジ】

【書道チャレンジ】

【楽器チャレンジ】





みどりっ子納涼祭

7/29





*日中は厳しい暑さでしたが、夕方には気温も下がり、予想以上に大勢の人で賑わいました。PTA 役員の方々による準備から片付けに至るまで、大変お世話になりました。

お知らせ

◎運動会について

昨年度の学校だより12月号でお知らせしましたが、今年度の運動会は**10月25日(水)の午前中**に実施いたします。平日に実施する理由については、昨年度12月号に記載しておりますのでご覧ください。

実施内容その他詳細につきましては、後日改めてお知らせいたします。

く校長のつぶやき>

~わたしの夏休み~

40日近くあるのに、あっという間に終わってしまう夏休み・・・。 きっと子どもたちも同じ気持ちなのでしょう。

私はというと・・・

「これが最後の夏休みになるのか・・・」と感傷に浸っていたら、子どもたちが小さかった頃、毎年家族でよく出かけていた草津温泉が頭をよぎりました。退職前にもう一度行きたいと思い、それぞれに都合のいい日を聞いたところ、「俺はいいから3人で行ってきな」と息子にあっさりパスされてしまい、ガッカリ。

確かに、20代の若者にとっては、家族で出かけるよりも自分の遊びを優先するのは当たり前かもしれません。それでも、最後の夏休みを寂しいものにしたくはなかったので、気を取り直し、草津よりも近場で行きやすい福島県の猪苗代方面へ妻と娘と3人で行ってきました。

ここも子どもたちが小さい頃、毎年のように冬になるとスキーに訪れていました。

あのとき、こうだった、こんなことをした、こんなことが起きた、と、当時の思い出話に花を咲かせ、あっという間に過ぎた1泊2日。息子も参加してくれたらもっと・・・

その日の夜、大浴場でくつろいでいると、お父さんと3歳くらいの男の子二人が入ってきました。 元気な兄弟は、浴槽でお湯をかけ合ったり潜ったりと、うれしくてたまらない様子。

すると、体を洗っていたお父さんが二人のところへやってきて、「他のお客さんがいるところで騒いだらダメだろ。」とおしりをピシッ!「ご迷惑をおかけしてスミマセン」と一言頭を下げてから、大泣きした二人を誰もいない外の露天風呂へ連れて行き、声のトーンを落としながら一緒に遊び出しました。さっきまで大泣きしていたのに、すっかり上機嫌でお父さんと遊ぶ兄弟。

お尻を叩いた行為は虐待か?

それよりも、まだ30歳前後なのに、公共の場でのルールについてしっかりと子どもたちに教え、私に謝罪する若いお父さんに感動し、しばらくその親子の様子を眺めていました。自分も30年前に、あんなことをしていたなあ・・・。

最近、報道で育児放棄や児童虐待など、暗いニュースが目立ちますが、この親子を見ていて、私は「世の中まだまだ捨てたもんじゃない」と思いました。

こうして、私の教員生活最後の夏休みは終わりを告げました・・・



